

新旧対照表

新	旧
<p style="text-align: center;">令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱</p> <p>第1条 (省略)</p> <p>(補助目的及び補助対象事業)</p> <p>第2条 (省略)</p> <p>(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業 (省略)</p> <p>ア 対象となる医療機関</p> <p>(ア) (省略)</p> <p>(イ) 入院協力医療機関(「新型コロナウイルス感染症患者等の入院病床の確保について(依頼)」(令和2年2月9日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)又は「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制の移行及び公費支援の具体的内容について」(令和5年3月17日厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡)若しくは「新型コロナウイルス感染症の令和5年10月以降の医療提供体制の移行及び公費支援の具体的内容について」(令和5年9月15日厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡)(以下、「9月15日国事務連絡」という。)に基づく県の依頼に対し、新型コロナウイルス感染症患者を入院させることを承諾した医療機関をいう。)</p> <p>(ウ) (省略)</p> <p>イ 対象事業</p> <p>(ア) 病床確保 (省略)</p> <p>(イ) 消毒等 消毒等の対象は、「感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて」(平成30年12月27日健感発1227第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)に準じて消毒を行った場合に対象とする。なお、本事業は令和5年4月1日から同年9月30日までの事業を対象とする。</p> <p>(ウ) 宿泊施設確保 (省略)</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業 県が「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」(令和2年6月16日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)に基づき指定した重点医療機関に対して、新型コロナウイルス感染症患者専用の病床(稼働病床)が空床となった場合に、空床確保に要する費用を支援する。併せて、専用病棟化のために休床とした病床(休止病床)についても、同様の支援を行う。なお、本事業は令和5年4月1日から同年9月30日までの事業を対象とする。 また、病床確保料の一部については、新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者に対して処遇改善を行うために用いること。</p> <p>ア 対象となる医療機関 (省略)</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 発熱、咳等の症状を有している新型コロナウイルス感染症が疑われる患者(以下「疑い患者」という。)が、感染症指定医療機関以外の医療機関を受診した場合においても診療することができるよう、設備整備への支援及び支援金の給付を行う。</p> <p>ア 対象となる医療機関</p>	<p style="text-align: center;">令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱</p> <p>第1条 (省略)</p> <p>(補助目的及び補助対象事業)</p> <p>第2条 (省略)</p> <p>(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業 (省略)</p> <p>ア 対象となる医療機関</p> <p>(ア) (省略)</p> <p>(イ) 入院協力医療機関(「新型コロナウイルス感染症患者等の入院病床の確保について(依頼)」(令和2年2月9日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)又は「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制の移行及び公費支援の具体的内容について」(令和5年3月17日厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡)に基づく県の依頼に対し、新型コロナウイルス感染症患者を入院させることを承諾した医療機関をいう。)</p> <p>(ウ) (省略)</p> <p>イ 対象事業</p> <p>(ア) 病床確保 (省略)</p> <p>(イ) 消毒等 消毒等の対象は、「感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて」(平成30年12月27日健感発1227第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)に準じて消毒を行った場合に対象とする。</p> <p>(ウ) 宿泊施設確保 (省略)</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業 県が「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」(令和2年6月16日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)に基づき指定した重点医療機関に対して、新型コロナウイルス感染症患者専用の病床(稼働病床)が空床となった場合に、空床確保に要する費用を支援する。併せて、専用病棟化のために休床とした病床(休止病床)についても、同様の支援を行う。</p> <p>なお、病床確保料の一部については、新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者に対して処遇改善を行うために用いること。</p> <p>ア 対象となる医療機関 (省略)</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 発熱、咳等の症状を有している新型コロナウイルス感染症が疑われる患者(以下「疑い患者」という。)が、感染症指定医療機関以外の医療機関を受診した場合においても診療することができるよう、設備整備への支援及び支援金の給付を行う。</p> <p>ア 対象となる医療機関</p>

新	旧
<p>救命救急センター、二次救急医療機関、総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター、小児中核病院、小児地域医療センター、小児地域支援病院等とする。</p> <p>本事業を実施する医療機関は、救急隊から疑い患者の受入要請があった場合には、一時的にでも当該患者を受け入れること。ただし、受入患者の入院加療が必要と判断された場合、受入医療機関の空床状況等から、必ずしも当該医療機関への入院を求めるものではなく、他院への転院搬送を行っても構わない。</p> <p>ただし、「イ対象事業」のうち、「H 消毒経費」は令和5年4月1日から同年9月30日までの事業を対象とするとともに、令和5年10月1日以降は、令和2年度及び令和3年度、令和4年度、令和5年4月1日から9月30日までに本事業による補助を受けた医療機関は「イ対象事業」のうち、「B 個人防護具（マスク、ゴーグル、ガウン、グローブ、キャップ及びフェイスシールド）」以外は対象外とする。</p> <p>また、「B 個人防護具（マスク、ゴーグル、ガウン、グローブ、キャップ及びフェイスシールド）」の補助対象期間は9月15日国事務連絡で規定する「対象期間」に限るものとする。</p> <p>イ 対象事業 （省略）</p> <p>（4）新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 （省略）</p> <p>（5）新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 職員の新型コロナウイルス感染により、休業や診療縮小を余儀なくされた医療機関が診療の再開又は継続をするために必要な消毒又はHEPAフィルター付き空気清浄機、HEPAフィルター付きパーテーションの整備を支援する。なお、本事業は令和5年4月1日から同年9月30日までの事業を対象とする。</p> <p>（6）新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 （省略）</p> <p>（7）新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業 県が9月15日国事務連絡に基づき指定した院内感染発生医療機関に対して、院内感染に対応するために空床や休床を確保した場合に、確保に要する費用を支援する。</p> <p>ア 対象となる医療機関 （ア）院内感染発生医療機関である特定機能病院等（特定機能病院及び特定機能病院と同程度に新型コロナウイルス感染症の重症患者を受け入れていると知事が認める医療機関をいう。） （イ）院内感染発生医療機関である一般病院（上記（ア）以外の院内感染発生医療機関をいう。）</p> <p>第3条 から 第12条 （省略）</p> <p>附 則 1 この要綱は、令和5年7月19日から施行し、同年4月1日から適用する。 2 この要綱は、令和6年5月31日限り、その効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金については、第6条、第7条第6号から第11号まで、第9条第3項及び第12条の規定は、同日以降もなおその効力を有する。</p> <p>附 則 1 この要綱は、令和5年10月20日から施行し、同年10月1日から適用する。</p>	<p>救命救急センター、二次救急医療機関、総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター、小児中核病院、小児地域医療センター、小児地域支援病院等とする。</p> <p>本事業を実施する医療機関は、救急隊から疑い患者の受入要請があった場合には、一時的にでも当該患者を受け入れること。ただし、受入患者の入院加療が必要と判断された場合、受入医療機関の空床状況等から、必ずしも当該医療機関への入院を求めるものではなく、他院への転院搬送を行っても構わない。</p> <p>イ 対象事業 （省略）</p> <p>（4）新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 （省略）</p> <p>（5）新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 職員の新型コロナウイルス感染により、休業や診療縮小を余儀なくされた医療機関が診療の再開又は継続をするために必要な消毒又はHEPAフィルター付き空気清浄機、HEPAフィルター付きパーテーションの整備を支援する。</p> <p>（6）新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 （省略）</p> <p>新規</p> <p>第3条 から 第12条 （省略）</p> <p>附 則 1 この要綱は、令和5年7月19日から施行し、同年4月1日から適用する。 2 この要綱は、令和6年5月31日限り、その効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金については、第6条、第7条第6号から第11号まで、第9条第3項及び第12条の規定は、同日以降もなおその効力を有する。</p>

新				旧			
別表第1 (第3条関係)				別表第1 (第3条関係)			
1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率	1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率
(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業	<p>次の(1)、(2)、(3)の区分ごとにそれぞれ算出した額</p> <p>(1) 病床確保経費 (省略)</p> <p>ア. 通常単価 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】 (ア) 令和5年9月30日まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU内の病床を確保する場合 97,000円/日 ・重症患者又は中等症患者を受入れ、酸素投与及呼吸モニタリングなどが可能な病床を確保する場合 41,000円/日 ・上記以外 16,000円/日 <p>(イ) 令和5年10月1日以降</p> <p>a. 特定機能病院等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU内の病床を確保する場合 174,000円/日 ・HCU内の病床を確保する場合 85,000円/日 ・上記以外 30,000円/日 <p>b. その他医療機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU内の病床を確保する場合 121,000円/日 ・HCU内の病床を確保する場合 85,000円/日 ・上記以外 29,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日) <p>イ. 県平均を下回る場合の単価 (省略)</p> <p>(2) 消毒等経費 (省略)</p> <p>(3) 宿泊施設確保経費 (省略)</p>	(1) から (3) (省略)		(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業	<p>次の(1)、(2)、(3)の区分ごとにそれぞれ算出した額</p> <p>(1) 病床確保経費 (省略)</p> <p>ア. 通常単価 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU内の病床を確保する場合 97,000円/日 ・重症患者又は中等症患者を受入れ、酸素投与及呼吸モニタリングなどが可能な病床を確保する場合 41,000円/日 ・上記以外 16,000円/日 <p>新規</p> <p>イ. 県平均を下回る場合の単価 (省略)</p> <p>(2) 消毒等経費 (省略)</p> <p>(3) 宿泊施設確保経費 (省略)</p>	(1) から (3) (省略)	
(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業	<p>下記(1)による1床当たり1日単価×知事が必要があると認めた延べ病床数</p> <p>なお、令和5年4月1日から同年5月7日までの期間は、即応病床使用率(前3ヶ月間)が県平均の30%を下回る医療機関(例:平均が70%の場合、49%を下回るとき)については、下記(2)による1床当たり1日単価とする</p>	<p>基準額×延べ空床数(患者を受入れ、入院させた期間を除く。)</p>	10分の10	(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業	<p>下記(1)による1床当たり1日単価×知事が必要があると認めた延べ病床数</p> <p>なお、令和5年4月1日から同年5月7日までの期間は、即応病床使用率(前3ヶ月間)が県平均の30%を下回る医療機関(例:平均が70%の場合、49%を下回るとき)については、下記(2)による1床当たり1日単価とする</p>	<p>基準額×延べ空床数(患者を受入れ、入院させた期間を除く。)</p>	10分の10

新				旧			
	<p>(1) 通常単価 ア. 重点医療機関である特定機能病院等 (ア) 令和5年5月7日まで (省略) (イ) 令和5年5月8日から9月30日まで (省略) イ. 重点医療機関である一般病院 (ア) 令和5年5月7日まで (省略) (イ) 令和5年5月8日から9月30日まで (省略)</p> <p>(2) 県平均を下回る場合の単価 (省略)</p>				<p>(1) 通常単価 ア. 重点医療機関である特定機能病院等 (ア) 令和5年5月7日まで (省略) (イ) 令和5年5月8日以降</p> <p>(省略) イ. 重点医療機関である一般病院 (ア) 令和5年5月7日まで (省略) (イ) 令和5年5月8日以降</p> <p>(省略) (2) 県平均を下回る場合の単価 (省略)</p>		
(3) から (6)	(省略)			(3) から (6)	(省略)		
(7) 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業	<p>下記(1)または(2)による1床当たり1日単価×知事が必要であると認めた延べ病床数</p> <p>(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU 174,000円/日 ・HCU 85,000円/日 ・上記以外 30,000円/日 <p>(ただし、9月15日国事務連絡に基づく、重症・中等症Ⅱ患者、特別な配慮が必要な患者、医師の判断で特に高いリスクが認められる患者を受け入れる病床以外の病床(療養病床含む。)の場合 16,000円/日)</p> <p>(2) 院内感染発生医療機関である一般病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICU 121,000円/日 ・HCU 85,000円/日 ・上記以外 29,000円/日 <p>(ただし、9月15日国事務連絡に基づく、重症・中等症Ⅱ患者、特別な配慮が必要な患者、医師の判断で特に高いリスクが認められる患者を受け入れる病床以外の病床(療養病床含む。)の場合 16,000円/日)</p>	<p>基準額×延べ空床数(患者を受入れ、入院させた期間を除く。)</p>	10分の10	新規	新規	新規	新規

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 所要額調査書

施設名 () (単位:円)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A)-(B)=(C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F)×(G)=(H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費								
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品						10/10		
HEPA7以降-付き空気清浄機									
HEPA7以降-付きハ・ーション									
消毒経費									
救急医療に要する備品									
保育器									
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業							10/10		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業							1/2		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業							10/10		
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療 機関支援事業							10/10		
合計									

※「基準額(D)」欄は、事業計画書(別紙1-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

新

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 所要額調査書

施設名 () (単位:円)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A)-(B)=(C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F)×(G)=(H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費								
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品						10/10		
HEPA7以降-付き空気清浄機									
HEPA7以降-付きハ・ーション									
消毒経費									
救急医療に要する備品									
保育器									
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業							10/10		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業							1/2		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業							10/10		
合計									

※「基準額(D)」欄は、事業計画書(別紙1-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

旧

新

旧

別紙 1 - 2
令和 5 年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 所要額内訳

別紙 1 - 2
令和 5 年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 所要額内訳

施設名 ()		
区分	支出予定額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1 人 1 日 当 たり 基 準 額 × 延 べ 空 床 数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1 人 1 日 当 たり 基 準 額 × 延 べ 空 床 数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業		
(1) 病床確保		1 人 1 日 当 たり 基 準 額 × 延 べ 空 床 数
合計		
総計		

施設名 ()		
区分	支出予定額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1 人 1 日 当 たり 基 準 額 × 延 べ 空 床 数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1 人 1 日 当 たり 基 準 額 × 延 べ 空 床 数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
総計		

新

別紙1-3 (1ページ目)

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 事業計画書

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業
(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

【その他医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙1-3 (1ページ目)

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 事業計画書

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E) 日 × 97,000円 =

重症・中等症患者空床日数(E) 日 × 41,000円 =

その他空床日数(E) 日 × 16,000円 =

(2) 消毒等 (別紙1-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100円 =

計 0円

新

旧

別紙1-3 (2ページ目)

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください)

追加

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円	=
重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円	=

【その他医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

(2) 消毒等 (別紙1-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

新

別紙1-3 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

令和5年4月1日から5月7日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年5月8日から9月30日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

令和5年4月1日から5月7日分

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

令和5年5月8日から9月30日分

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

旧

別紙1-3 (2ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

令和5年4月1日から5月7日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年5月8日以降分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

令和5年4月1日から5月7日分

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

令和5年5月8日以降分

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

新

別紙1-3 (4ページ目)

(2) 重点医療機関である一般病院
令和5年4月1日から5月7日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年5月8日から9月30日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

(2) 重点医療機関である一般病院
令和5年4月1日から5月7日分

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

令和5年5月8日から9月30日分

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
計		0 円

旧

別紙1-3 (3ページ目)

(2) 重点医療機関である一般病院
令和5年4月1日から5月7日分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年5月8日以降分

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

(2) 重点医療機関である一般病院
令和5年4月1日から5月7日分

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

令和5年5月8日以降分

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
計		0 円

新

旧

別紙1-3 (8ページ目)

7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

新規

新

別紙1-3 (7ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

別紙1-3 (9ページ目)

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙1-3 (6ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 変更後所要額調査書

施設名 () (単位：円)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A) - (B) = (C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F) × (G) = (H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス感染症患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費						10/10		
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品								
	HEPAフィルター付き空気清浄機								
	HEPAフィルター付きパーテーション								
	消毒経費								
	救急医療に要する備品								
	保育器								
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業						10/10			
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業						1/2			
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業						10/10			
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療 機関支援事業						10/10			
合計									

※「基準額(D)」欄は、事業計画書(別紙1-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

新

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 変更後所要額調査書

施設名 () (単位：円)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A) - (B) = (C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F) × (G) = (H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス感染症患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費						10/10		
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品								
	HEPAフィルター付き空気清浄機								
	HEPAフィルター付きパーテーション								
	消毒経費								
	救急医療に要する備品								
	保育器								
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業						10/10			
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業						1/2			
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業						10/10			
合計									

※「基準額(D)」欄は、事業計画書(別紙1-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

旧

新

別紙 2-2
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 変更後所要額内訳

		施設名 ()	
区分	支出予定額 円	積算内訳 円	
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業			
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数	
小計			
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...			
小計			
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...			
小計			
合計			
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業			
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数	
合計			
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...			
小計			
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...			
合計			
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...			
合計			
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...			
合計			
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業			
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数	
合計			
総計			

旧

別紙 2-2
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 変更後所要額内訳

		施設名 ()	
区分	支出予定額 円	積算内訳 円	
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業			
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数	
小計			
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...			
小計			
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...			
小計			
合計			
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業			
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数	
合計			
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...			
小計			
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...			
合計			
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...			
合計			
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...			
合計			
総計			

新

別紙2-3 (1ページ目)

別紙2-3

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 変更後事業計画書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙2-3 (1ページ目)

別紙2-3

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 変更後事業計画書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください。)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

新

別紙2-3 (2ページ目)

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください。)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円	=
通常分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円	=
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円	=
下回る分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円	=

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円	=

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
休床中の療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

(2) 消毒等 (別紙2-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙2-3 (2ページ目)

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円	=
通常分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円	=
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円	=
下回る分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円	=

(2) 消毒等 (別紙2-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

新

別紙2-3 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙2-3 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙2-3 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙2-3 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙2-3 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

旧

別紙2-3 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

新

旧

別紙2-3 (9ページ目)

7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

新規

新

別紙2-3 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

別紙2-3 (10ページ目)

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施する(した)。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施する(した)処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行う(行った)額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要する(要した)総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用する(した)病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙2-3 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施する(した)。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施する(した)処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行う(行った)額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要する(要した)総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用する(した)病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

新

別紙 3-1
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 概算請求所要額内訳

施設名()

区分	支出予定額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ・・・		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ・・・		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ・・・		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ・・・		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ・・・		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ・・・		
合計		
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
総計		

旧

別紙 3-1
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 概算請求所要額内訳

施設名()

区分	支出予定額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ・・・		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ・・・		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ・・・		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ・・・		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ・・・		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ・・・		
合計		
総計		

新

別紙3-2 (1ページ目)

別紙3-2

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 概算報告書
施設名()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

旧

別紙3-2 (1ページ目)

別紙3-2

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 概算報告書
施設名()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法(予定している消毒方法を記入してください。)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

新

別紙3-2 (2ページ目)

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法（予定している消毒方法を記入してください。）

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分： ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円	=
通常分： 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円	=
通常分： その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=
下回る分： ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円	=
下回る分： 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
下回る分： その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円	=

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円	=

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
休床中の療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

(2) 消毒等

(別紙2-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙3-2 (2ページ目)

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分： ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円	=
通常分： 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円	=
通常分： その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=
下回る分： ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円	=
下回る分： 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円	=
下回る分： その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円	=

(2) 消毒等 (別紙3-1の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

新

別紙3-2 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙3-2 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙3-2 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙3-2 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙3-2 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

旧

別紙3-2 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

新

旧

別紙3-2 (9ページ目)

7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

新規

新

別紙3-2 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

別紙3-2 (10ページ目)

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況	
都道府県	高知県
計画・実績(選択)	
①医療機関名(直接記入)	
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)
	重点医療機関(一般病院)
	入院協力医療機関
	疑い患者受入医療機関
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)	
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)	
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給
	特別手当
	一時金
	その他
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)	
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)	
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)	

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙3-2 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況	
都道府県	高知県
計画・実績(選択)	
①医療機関名(直接記入)	
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)
	重点医療機関(一般病院)
	入院協力医療機関
	疑い患者受入医療機関
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)	
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)	
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給
	特別手当
	一時金
	その他
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)	
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)	
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)	

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 精算額調書
 (施設名)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A)-(B)=(C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F)×(G)=(H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス 感染症患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費								
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品						10/10		
	HEPAフィルター付き空気清浄機								
	HEPAフィルター付きパ・チージョン								
	消毒経費								
	救急医療に要する備品								
	保育器								
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業							10/10		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業							1/2		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業							10/10		
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療 機関支援事業							10/10		
合計									

※「基準額(D)」欄は、実績計画書(別紙4-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

新

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 精算額調書
 (施設名)

区分	総事業費 (A)	寄附金その他 収入額 (B)	差引き額 (A)-(B)=(C)	基準額 (D)	対象経費の 支出予定額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F)×(G)=(H)	備考
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の 支援事業							10/10		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制 整備事業							10/10		
3 新型コロナウイルス 感染症患者 症を疑う患者 受入れのため の救急・周産 期・小児医療 体制確保事業	初度整備費								
	個人防護具								
	簡易陰圧装置								
	簡易ベッド								
	簡易診察室及び付帯する備品						10/10		
	HEPAフィルター付き空気清浄機								
	HEPAフィルター付きパ・チージョン								
	消毒経費								
	救急医療に要する備品								
	保育器								
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療 従事者派遣体制の確保事業							10/10		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等と なった医療機関に対する継続・再開支援事業							1/2		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に 代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業							10/10		
合計									

※「基準額(D)」欄は、実績計画書(別紙4-3)で算出した額を記入してください。
 ※「選定額(F)」欄は、(C)欄、(D)欄又は(E)欄のいずれか低い方の額を記入してください。
 ※「補助所要額(H)」欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入してください。

旧

新

別紙4-2
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 支出額内訳

		施設名 ()
区分	支出額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
総計		

旧

別紙4-2
令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 支出額内訳

		施設名 ()
区分	支出額 円	積算内訳 円
1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
小計		
(2) 消毒等 賃借料 委託料 ...		
小計		
(3) 宿泊施設確保 需用費 委託料 ...		
小計		
合計		
2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業		
(1) 病床確保		1人1日当たり基準額×延べ空床数
合計		
3 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 設備整備等事業 備品購入費 ...		
小計		
4 新型コロナウイルス重症患者を診療する医療従事者派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
5 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関に対する継続・再開支援事業 需用費 委託料 備品購入費 ...		
合計		
6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業 賃金 報酬 旅費 ...		
合計		
総計		

新

別紙4-3 (1ページ目)

別紙4-3

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 実績報告書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙4-3 (1ページ目)

別紙4-3

令和5年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 実績報告書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (行った消毒方法を記入してください。)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用延べ数

新

別紙4-3 (2ページ目)

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください。)

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保

令和5年4月1日から9月30日分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分: ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
通常分: 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
通常分: その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分: ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円 =
下回る分: 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
下回る分: その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

令和5年10月1日以降分

【特定機能病院】

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円 =

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
休床中の療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 消毒等

(別紙2-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙4-3 (2ページ目)

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分: ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
通常分: 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
通常分: その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分: ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円 =
下回る分: 重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
下回る分: その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 消毒等 (別紙1-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

新

別紙4-3 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙4-3 (3ページ目)

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙4-3 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙4-3 (4ページ目)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	218,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	37,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

新

別紙4-3 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日から9月30日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

旧

別紙4-3 (5ページ目)

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(2) 重点医療機関である一般病院

ア. 通常単価 (令和5年4月1日から5月7日分)

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

イ. 通常単価 (令和5年5月8日以降分)

ICU空床日数(E)	日 ×	151,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	106,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

ウ. 県平均を下回る場合の単価分 (令和5年4月1日から5月7日)

ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =
計		0 円

新

旧

別紙4-3 (9ページ目)

7 新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
中等症 Iまでの 対応	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額 (病床確保)

令和5年10月1日以降分

(1) 院内感染発生医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	174,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	30,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 院内感染発生医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	121,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	85,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
中等症 I までの対応空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

計 0 円

新規

新

別紙4-3 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

別紙4-3 (10ページ目)

◎1または2の事業で、病床確保の実績報告を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙4-3 (8ページ目)

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯:	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
~			
~			
~			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

◎1または2の事業で、病床確保の実績報告を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況		
都道府県	高知県	
計画・実績(選択)		
①医療機関名(直接記入)		
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)	
	重点医療機関(一般病院)	
	入院協力医療機関	
	疑い患者受入医療機関	
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)		
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)		
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給	
	特別手当	
	一時金	
	その他	
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)		
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)		
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1~3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)		

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。